

令和元年12月発行

# 広尾っ子応援団だより (No.15)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



## 教育活動の紹介～地域の協力で授業を充実させています～

広尾っ子応援団だよりで紹介した「学校からの支援要望」に挙げられていた授業です。地域の団体、施設の方々の協力で実現しました。

### ① 広尾小学校3年音楽「日本のリズム、世界のリズム」、4年音楽「世界の歌めぐり」

11月15日（金）陣屋太鼓保存会の石村ご夫妻がゲストティーチャーになりました。保存会の太鼓も持参し、児童全員が存分に体験できるよう準備していただきました。

児童は、その迫力に驚きながらも、色々な太鼓の音色を聞き比べたり、1つの曲を全員で演奏したりして、日本特有の音楽について学んでいました。



「ドーン、ドーン、そーれっ、ドン、ドン、ドン、ドン、ドン、ドン、ドン…」  
かつて広尾小運動会で演奏された曲だそうです。

### ② 広尾中学校3年技術・家庭科「家庭分野」

11月26日（火）には3年A組、27日（水）には3年B組の生徒たちが広尾町認定こども園（道尚子園長）を訪問しました。

「家庭分野」には「幼児の生活と家族」に関する指導内容があり、新学習指導要領では認定こども園などの幼児の観察や幼児との触れ合いができるよう留意することを求めています。

生徒たちは9時50分に子ども園に到着し、ホールで園児全員と対面した後、6人の班ごとにクラスに入り、園児たちの遊びに参加しました。

始めは少し緊張気味だった生徒たちも、保育士さんの助言で園児との有意義な触れ合いの時間を過ごし「幼児との適切なかわり方」について考えを深めることができました。



(生徒) 広尾中学校  
3年B組です。よろ  
しくお願いします。  
(園児) よろしくお  
願いしまーす!!



### 応援メッセージが届いています!!

私は広尾で生れ、今は札幌に住んでいます。  
先日サッポロファクトリーにあるジャンボクリスマスツリーを観てきました。  
札幌の人だけでなく、海外からの観光客も毎年楽しみにしている、とても夢のある季節です。  
年齢も性別も国籍も関係なく、ツリーを観てみんなが笑顔になる。  
そのツリーが故郷の広尾から贈られたものだという事は、とても誇らしく思うのと同時に、ますます広尾の事を好きになる瞬間でもあります。  
皆さんはそんな夢のある町で生まれ育っています。その事をぜひ誇りに思ってください。  
小さい町だけど、みんなを笑顔にできるパワーを持った町。それが広尾です。  
札幌からですが、皆さんの笑顔溢れる毎日を祈っています!  
(40代 男性)



### 教育講演会のご案内

講師は釧路市出身の日置真世氏。  
「ウーマンズ・オブ・イヤー2011」「内閣府女性のチャレンジ大賞特別賞」を受賞するなど、その活動は全国から注目されています。

#### 【日時】

令和元年12月27日(金)  
19:00(受付18:45)

#### 【場所】

広尾町コミュニティセンター  
大ホール

#### 【演題】

子どもの自己肯定感と地域のかかわり

※ 事前の申し込みは必要ありません。当日、直接会場にお越しください。